

油脂工業会館

定期講演会で サントリー食品 辻村副社長が熱弁

油脂工業会館(東京)は5月12日に都内で第72回定期講演会を開催し、講師に招聘されたサントリー食品インターナショナル副社長の辻村英雄氏が「新規事業を成功に導く秘訣はあるか?」自他社の失敗・成功例を紐解いて」と題した中で90分間の熱弁をふるい、机上の空論ではない現場と事実に根ざした話が聴講者を引きつけた。



辻村氏

辻村氏は冒頭で本講演は笑いを交える趣向であることを前置きすると同時に、過去71回の講師陣に自身を照らすとはなはだ不相応であると述べて謙虚な横顔を見せた。変遷よりもまずは自社グループの根幹にある経営理念を聴衆に示すため、辻村講師は創業者鳥井信治郎氏が掲げた精神について説明し、絶え

ていない新浪剛史氏を「プロ経営者」として呼び込んだ一件に触れ、同講師は内側の感想として佐治信忠会長の選擧について「本当にビックリした」と大きく息を吐いたのち、新浪氏の印象を語る際は「とにかく明るくアグレッシブな人」と述べて自身も口角を上げた。核論といえそうな部分へ進むと、辻村氏が入社した82年の3年後に頂点に達した洋酒事業が衰退期へ駆け落ちていった経緯を振り返った後、お茶や清涼飲料、ノンアルコール類が誕生・成長した経緯、現在への進化を紹介した。

一方、辻村講師は成功事例だけを整然と並べ立てることをせず、インパクトが色褪せな

地元の企業・高校生と共同開発したスキンケアが完成

ケース

化粧品を受託製造や容器調達を展開しているケイスは5月15日、石川県金沢市にある本社工場にて、外用剤メーカーの前田薬品工業(富山)と富山県立滑川高等学校薬科と連携し、共同開発したスキンケア化粧品を開発した。

滑川高校のプロジェク

同社本社工場を訪れ、処方開発や試作などを体験し、その後も肌荒れや乾燥肌、にきびなどの高校生ならではの悩みを解消しようと女子自線で商品開発を続け、先ごろパッケージ最終デザインの決定をもって完成に至った。美絹は化粧水とリップクリーム



美絹は化粧水とリップ

5月29日に富山駅C

ふと自分を鏡を見た際に、顔と首の色が少々違って驚いた。ファンデーションの色を明るくしすぎかと思い、化粧を落とした後に再度確認してみたが、化粧をしていないときよりはましではあるものの、やはり色が違う。

顔と首

確かに、顔は毎日せっせとケアして

「透き通るような白い肌」とまでは難しいかもしれないが、やはり普通に戻っていたのだから、肌の力はすごい。高校から時が経った現在の私の肌

私の H & B 日記

そんな毎日を送って

「透き通るような白い肌」とまでは難しいかもしれないが、やはり普通に戻っていたのだから、肌の力はすごい。高校から時が経った現在の私の肌

資生堂 世界三大広告賞のデザイン部門で銀賞を受賞

資生堂の「LIGN部門」で銀賞を受賞した。44回目を迎えた今回は、世界73カ国から2万1844作品のエントリーがあった。



資生堂宣伝・デザイン部の花原正基氏は「LIGN部門」において、DESIGN部門で銀賞を受賞した。44回目を迎えた今回は、世界73カ国から2万1844作品のエントリーがあった。